

冬はウイルス性胃腸炎が流行します

下痢・嘔吐など症状がある時に
気を付ける**5つ**のこと

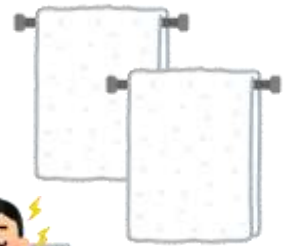
1 流水と石けんで手を洗う

ノロウイルスはアルコールでは効果がありません。
症状がある人もない人も石けんと流水でよく洗いましょう。



2 タオル・バスタオルをかける

ノロウイルスは、ごく少量のウイルスで感染します。
タオルに付着したウイルスでも感染しますので、
症状がある人とはタオルをわけましょう。



3 入浴順番は最後にする

浴槽内や風呂場の椅子にウイルスは付着します。
症状がある人は最後に入りましょう。



4 便器やトイレのドアノブを 消毒薬(次亜塩素酸ナトリウム)で拭く

症状が軽快してから2日間は感染力のあるウイルスを排出します。
<消毒薬の作り方(塩素濃度5%の場合)>
ペットボトル(500ml) 1本の水に消毒薬 2ml* (ペットボトルのキャップ半分)

5 水分を十分に とり、脱水予防をしましょう



医事課からのお知らせ!

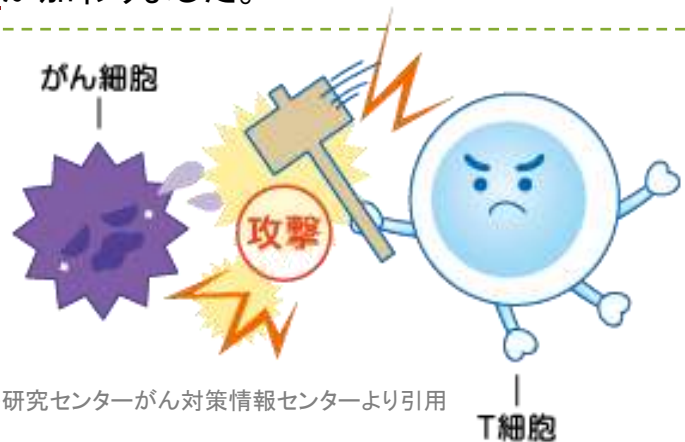
診療費の請求書、領収書等の年号が西暦表示になりました!

10月24日発行分より、「外来/入院 診療費の請求書・領収書・予約券・お薬のひきかえ券」の各発行日および予約日の年号を、和暦から西暦表示に変更しました。

泌尿器科がんの免疫治療

最近はがんに対する薬物治療として、一般の抗がん剤や分子標的薬に加え
免疫治療薬が加わりました。

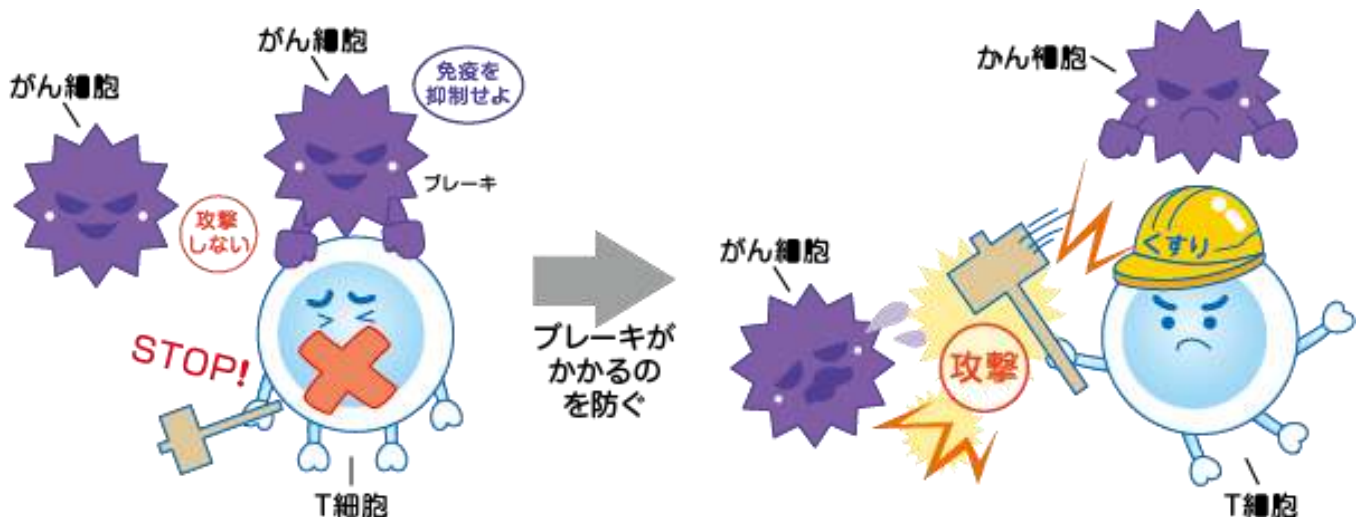
がんの免疫とはがん細胞に対して、自分とは別なものと判断し、それに対する抗体を作り、それに加え白血球の1つである**リンパ球(T細胞)**などががん細胞を食べてしまう働きです。



右、下図とも国立がん研究センターがん対策情報センターより引用

本庶佑 京都大学特別教授が、今年度のノーベル医学生理学賞を受賞された理由は、このがん細胞の免疫逃避(下図の左)を解除するしくみの解明によるもので、その研究により生まれたものが **免疫チェックポイント阻害剤** です。

チェックポイントとはこれは免疫が過度にならないようにする検問所ですが、がん細胞がこれを利用して免疫から逃れようとすることで増殖します。この働きを押さえてがん細胞を攻撃するために、**免疫チェックポイント阻害剤** が開発され、それが泌尿器科のがんにも使用されています。



泌尿器科で使用されている免疫チェックポイント阻害剤

- 1) オプジーボ(ニボルマブ): 腎がん
- 2) キイトルーダ(ペムブリズマブ): 膀胱がん、腎盂・尿管がん
- 3) ヤーポイ(イピリムマブ): 腎がん(1との併用で)

☆当院は紹介予約制の医療機関のため、まずは、かかりつけ医にご相談いただくようお願いいたします。